

夕刊 新報

アルバムから二

赤井 嶽 男

あなたがおたつしやで、御節更なされるやうに、御祈り申候

大正十二年八月五日

インハマにて

大正十三年三月頃

府下瀬の川一九九

五

鹽森良雄(故人)

和歌の浦にて密柑の蓋が

ありました、珍らしいと思つたので貴見の爲に二個を求めました

大正一二、四一〇

兵庫縣神戶市東區

村山田羽岡方

川崎 文治

久方振りにて御會ひの出

來た嬉しさの餘り、遠慮なく

頂戴願ひの徹底致し種々

失禮があつた事と思ひます

何卒御赦しを願ひます、御

來福の節は是非御立寄り

下さる様御待ち申して居り

ます。部長の更迭や色々で

遅れました

大正十四年二月六日

限畔にて

柴田 鶴作

東都は應に暖風薫り初め

候、十四日午後福島より出

京仕、借家視し致し候も更

に見當らず漸く肩書の間所

に旅費を解き申候間御安心

下され度候(後略)

大正十三年三月頃

府下瀬の川一九九

五

鹽森良雄(故人)

和歌の浦にて密柑の蓋が

潮聲靜抄帳

春の蝶 香山晴月 九品寺の雲霞かなり春の蝶の今朝わが庭に飛

板橋の架けてありけり 萩の角 渡邊武門 萩の芽に小き水輪の

生れけり 萩の角はなる、水輪歪みけり 衣襟く波逆上り萩の芽

水底にうごく小魚や萩の角 健やかに遺児も入學す

賀牛島先生 彰徳碑成 珠雲 小野務平

筆食甘居隨巷窮 荳蔻川流舊金功 貞振十文依雲登 化育千秋仰德風

△鴨長明歿す(建保 四) △田畑反別制定 (明治) △常陸縣で 列車頭覆(昭和七) △紡績 聯合會印度棉不買を決議 (同八) △南京總領事館藏 本書記生行不明(同九)

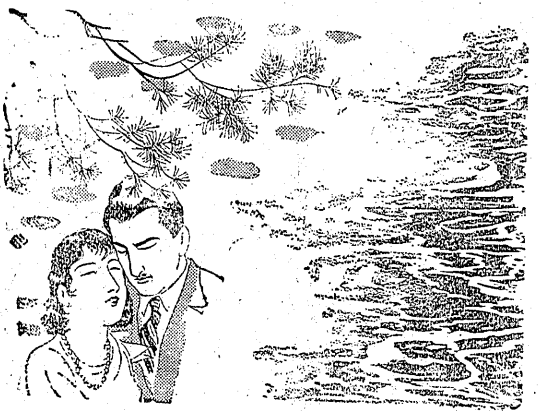
誰が殺したか 今野賢三作 龍造寺 勝齋 第二の殺人 (八)

「僕は、どうしても、あな

光つて来たのが感じられた

二人は完全に抱擁しあつ

「僕、なんだから、わけも



「あなたは泣いてゐるらし

少年少女たちの大人にまじ

なく心の中が苦しくなつて

青葉にむせぶ行樂は...

不二タクシ

産科 婦人科 花柳病科

丸はん冷蔵器

丸はん新家庭型

丸はん商店

丸はん商店

丸はん商店

移轉披露 毎度御引立を蒙り御座を以て

お醤油は ヤマフル

山崎合名會社

石炭 一〇〇%サーヴス

郡山脳病院

小兒科 志賀醫院

郡山脳病院

安齊外科醫院

安齊外科醫院

安齊外科醫院

陽明 胃腸病科 花柳病科

磐城代表的の土産品

平屋賣店

磐城共済病院

郡山脳病院

小兒科 志賀醫院

郡山脳病院

安齊外科醫院

安齊外科醫院

安齊外科醫院

